

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：八幡市

プロジェクト名	お茶の京都・八幡推進プロジェクト		実施期間	平成27年度	テーマ	観光	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	山城地域は、日本茶のふるさととして、抹茶、煎茶、玉露を生みだし、その歴史と独特の風土が織りなす美しい茶畑景観や、地域に根ざしたお茶の文化が形成され、日本のお茶の文化や産業をリードしてきたが、消費の減少や生産者の高齢化など、お茶の文化や産業の衰退にもつながる課題が顕在化してきており、これまで育まれてきた宇治茶の景観や文化を将来に渡り、維持、継承、発展させていくためには、地域の力や魅力を引き出す新たな対策が必要である。							
プロジェクトの目的及び概要	<p>やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」を核に、石清水八幡宮から松花堂・円福寺を結ぶ東高野街道沿いを戦略的な交流拠点として整備する。</p> <p>やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」は、木津川流れ橋を含め河川敷に広がる茶畑景観のビューポイントで、年間10万人の来場者がある。また、木津川サイクリングロードのほぼ中間点に位置し、サイクリストのオアシスとなっている。さらに、石清水八幡宮から南へ延びる東高野街道沿いには、お茶に関わる施設を含め、歴史的な観光資源が点在する。これらを活かし、地域の活性化を図る。</p>							
	総事業費（千円）	617,456	本年度事業費（千円）	617,456	交付金額（千円）	6,594		
プロジェクトを構成する事業の平成27年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	松花堂庭園・美術館交流広場改修	交付対象事業	市民が地域の歴史文化資産とふれあう場である松花堂庭園・美術館の交流広場等を整備することで、歴史文化とふれあう機会の増加を図る。			松花堂庭園・美術館の交流広場等を整備		
	松花堂庭園・美術館魅力充実事業（茶道具購入等）（再掲）	交付対象事業	美術館蔵品修理（松花堂昭乗自画像等） 茶道具購入 食の交流等厨房備品購入			美術館蔵品修理（松花堂昭乗自画像等） 茶道具購入 食の交流等厨房備品購入		
	松花堂庭園・美術館施設改修	交付対象事業	松花堂庭園・美術館のトイレの改修を行う。			トイレ改修		
	八幡の新たな玄関口、橋本駅周辺拠点整備事業	交付対象事業	踏切の影響で交通アクセスが弱かった橋本駅周辺を、府道京都守口線との結節（高架道路新設）や駅前ロータリーやを一体的に整備し、駅周辺の活性化を図る。			橋本南山線延伸		
	東高野街道沿いの道路整備	交付対象事業	「お茶の構想」に明記されている東高野街道沿いを回遊・発展させるため、付近の道路を整備する。、蓋付の道路側溝を整備し拡幅する。			延長250m		
	東高野街道観光案内版設置工事（再掲）	交付対象事業	高野山へ続く東高野街道の起点を案内する看板を八幡市駅前ロータリー付近に設置予定			看板設置		
	流れ橋へGOGOGOレンタサイクルリニューアル 45台（再掲）	交付対象事業	八幡市駅前、松花堂庭園、四季彩館で受付可能。午前10時～午後4時30分。八幡市駅から木津川沿いのサイクリングロードで流れ橋へ行くことが可能。			45台購入		
お茶の京都・八幡の都市農村交流施設、四季彩館施設改修（再掲）	交付対象事業	お茶の京都・八幡の都市農村交流施設、四季彩館の整備、強化。			四季彩館の整備、強化			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：八幡市

住民協働事業	東高野街道八幡まちかど博物館協議会助成（再掲）	交付対象事業	「八幡まちかど雛まつり事業」助成	「八幡まちかど雛まつり事業」助成	
住民が取り組む事業					
成果指標①	成果指標の目標数値	松花堂庭園・美術館施設改修 利用者数 32,192人（26年度） → 35,000人（27年度）		成果指標の実績値 （28年4月1日時点）	利用者数 32,192人（26年度） → 32,742人（27年度）
	成果指標の達成状況	△	（左の理由）	目標数値の35,000人に届かなかったが、前年よりは利用者数が増え、松花堂庭園・美術館施設を魅力的な施設に改修することができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標②	成果指標の目標数値			成果指標の実績値 （28年4月1日時点）	
	成果指標の達成状況		（左の理由）		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標③	成果指標の目標数値			成果指標の実績値 （28年4月1日時点）	
	成果指標の達成状況		（左の理由）		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	<p>「お茶の京都」の中心的役割を果たす松花堂庭園を改修し、住民が誇れる魅力的な施設に寄与した。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。</p>				
	関連事業との連携効果				
	府と市町村等との連携に資する成果	29年度のお茶の京都のターゲットイヤーに向けて、府市が連携して事業を進めている。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：八幡市

本プロジェクトに対する自己評価	住民の自治意識を高める成果	「お茶の京都」の中心的役割を果たす松花堂庭園を改修し、住民が誇れる魅力的な施設に寄与した。
	リーディング・モデル成果	
	広域的波及成果	「お茶の京都」の中心的役割を果たす松花堂庭園を改修し、広域的に他市からの観光入込客数の拡大を目指した。今後、茶文化薫る、はちまんさんの門前町として世界から関心を集められるブランドコンセプトをつくりあげ、地域の稼ぐ力を創出する。
	行財政改革に資する成果	
	その他の成果	日本茶文化の魅力発信に寄与できた。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。